

 綾瀬ロケーションサービス 

綾瀬ロケーションサービスの概要

1 経過

綾瀬市産業振興マスタープラン商業編にある「個店の経営力強化」と「魅力ある店づくり・若手商業者のネットワーク強化」の実現、及び新時代あやせプラン21「地域資源が活用され、市外からの来訪者が増加し、域内経済が活性化しています」を具現化すべく、「ロケとグルメによる地域活性化事業」として平成25年度から「あやせ商業者パワーアッププロジェクト」をスタートさせた。

2 綾瀬ロケーションサービスの目的

綾瀬市内における映画、テレビドラマ、情報番組等のロケーション撮影に伴い、支援並びに誘致する機関として、平成26年4月に官民一体組織「綾瀬ロケーションサービス」を設置し、映像メディアを通じて本市の魅力を発信するとともに、地元農畜産物を活用した特産品・グルメ商品を開発し、本市のイメージアップ、地域の活性化、観光の振興に寄与する。

3 ロケーション撮影に伴う支援・協力体制

- (1) ロケーション撮影に伴い公共施設等の許認可に対する積極的な支援並びに協力体制を依頼。
- (2) 撮影に求められる市内ロケーションの紹介。
- (3) 市民エキストラ・物件登録者の撮影協力手配。

4 ロケーションサービスを組織するメリット

- (1) 撮影地域の情報発信のルートが増える。
- (2) ロケーション撮影が行われることで、飲食等の需要が図られる事により、「直接的経済効果」が見込まれる。
- (3) 作品(映画、テレビドラマ、情報番組等)を通じて地域のイメージアップが図られ、ロケ地を訪れる来訪者の増加により域内経済の活性化が見込まれる。
- (4) 映画、テレビドラマ、情報番組等を通じて地域住民が地元への再認識や愛着を深め、映像文化への関心が高まる。

5 市民組織「あやせ市ブタッコリ～ロケ隊」(平成26年4月設立)

あやせ市ブタッコリ～ロケ隊(通称ブタロケ隊)は、ロケ誘致・グルメ開発を通じて、綾瀬市の地域活性化の実現に向かって、次の事業を実施する。

- (1) 綾瀬市と連携し、綾瀬ロケーションサービスの運営
- (2) 綾瀬市商工会と連携し、綾瀬市独自のグルメ商品の開発
- (3) PR活動

6 「綾瀬ロケーションサービス推進協議会」(平成27年2月設立)

綾瀬市を舞台とする国内外の映画、テレビドラマ、情報番組等のロケーション撮影や映像関連産業の誘致活動及び市内全域における撮影環境を図るため、関係機関相互の連携と協力体制を整え、地域経済の活性化並びにシティセールスに寄与することを目的とする。

(組織編成)

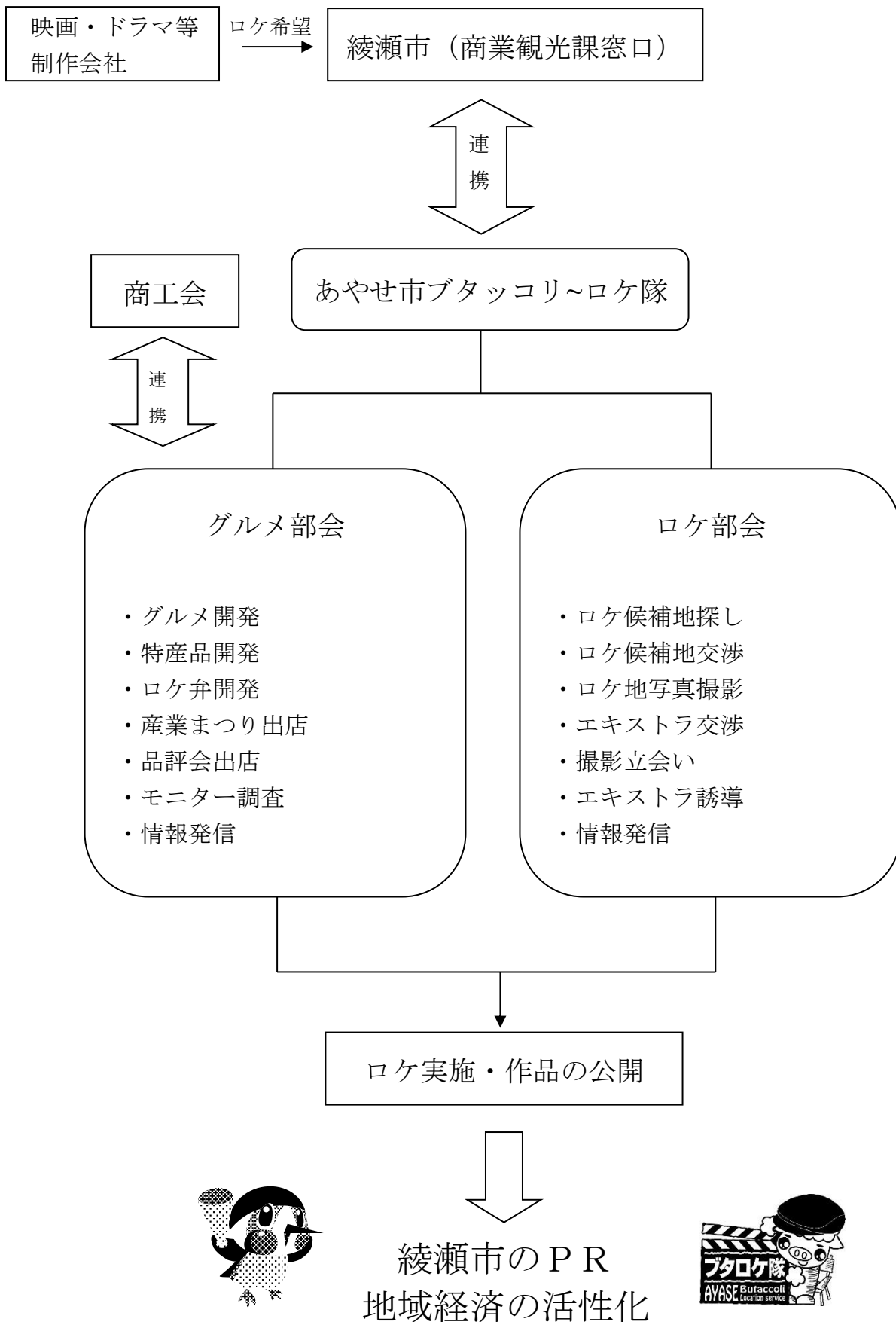
会長 綾瀬市長

委員 綾瀬市商工会・JAさがみ・自治会長連絡協議会・綾瀬青年会議所・大和警察署・神奈川県・海上自衛隊・米海軍厚木航空施設・公共交通機関・関連民間企業等

7 特産品・グルメ商品の開発

綾瀬市商工会と連携し、本市の農畜産物を活かした特産品・グルメ開発に取り組み、既存の食の掘り起こしと効果的なPRを図り、“食”による「綾瀬ブランド」を構築。平成28年4月に3年間かけて開発した本市初となるご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」の販売を市内3店舗で開始。平成29年8月から取扱い店舗が8店舗になり、平成30年9月には9店舗、令和2年5月には10店舗へ拡大している。販売個数は令和4年12月末で9万8千食を達成している。

綾瀬ロケーションサービス



ロケとグルメによる地域活性化事業のこれまで

●平成24年度

- ・ロケとグルメによる地域活性化講演会(市主催)開催

●平成25年度

- ・ロケとグルメによる地域活性化事業「あやせ商業者パワーアッププロジェクト」始動(4月)
- ・ロケとグルメによる地域活性化事業の専門家によるセミナー実施
- ・ロケ誘致のノウハウの習得とグルメ開発に着手
- ・エイトレンジャー2(関ジャニ∞主演)のロケを市で初めて受入れ



「会議の様子」



「グルメ開発したロケ弁の試作品」

●平成26年度

- ・あやせ市ブタッコリ～ロケ隊(通称:ブタロケ隊)発足(4月)
- ・ロケ誘致を行う官民一体組織(ブタロケ隊×綾瀬市)「綾瀬ロケーションサービス」オープン(4月)
- ・グルメ開発に綾瀬市商工会が合流
- ・ロケとグルメによる地域活性化事業の専門家によるセミナー実施
- ・産業まつりで無料試食会(メンチカツ)
- ・グルメ&ダイニングスタイルショー出展(展示:究極の綾瀬弁当 試食:メンチカツ)
- ・第1回綾瀬ロケーションサービスシンポジウム開催

・撮影等実績

問合せ作品数	210 作品
決定作品数	30 作品
撮影日数	39 日



※「銭の戦争」「シンデレラデート」「ピカ☆★☆ンチ LIFE IS HARD たぶん HAPPY」等



「ブタロケ隊のメンバー」



「イベント出店の様子」



「会議の様子」

●平成 27 年度

- ・ロケとグルメによる地域活性化事業の専門家によるセミナー実施
- ・メンチカツ開発をプロのフードコーディネーター監修の元、着手
- ・全国ふるさと甲子園出場 5位入賞
- ・産業まつりで無料試食会(メンチカツ)
- ・グルメ&ダイニングスタイルショー出展(メンチカツ)
- ・ロケ地マップ発行
- ・第 2 回綾瀬ロケーションサービスシンポジウム開催
- ・第 6 回ロケーションジャパン大賞 撮影サポート部門特別賞受賞

・撮影等実績

問合せ作品数	277 作品
決定作品数	27 作品
撮影日数	42 日

※「ふなっしー探偵」「コウボリ」「赤い霊柩車」GLAY MV「HEROES」等



「グルメ開発の様子」



「グルメの試作品」



「会議の様子」

●平成 28 年度

- ・ロケとグルメによる地域活性化事業の専門家によるセミナー実施
- ・綾瀬市初のご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」を開発に携わった3店舗で販売開始
- ・光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～出店 1 日で 800 食完売
- ・あやせ産業まつり出店
- ・全国メンチカツサミット出店 1 日で 1,000 食完売
- ・ロケ地マップ発行 15,000 部
- ・雑誌「AERA」「何もない街がイケメンの街に」掲載
- ・グルメ雑誌「dancyu」ご当地グルメ「あやせとんすきメンチ」掲載
- ・第 7 回ロケーションジャパン大賞 撮影サポート部門特別賞受賞
- ・あやせとんすきメンチ発売1年で、21,000 食突破
- ・ロケ地ツアー(市役所内ロケ地巡り)開催

・撮影等実績

問合せ作品数	265 作品
決定作品数	28 作品
撮影日数	45 日



※「嘘の戦争」「僕のヤバイ妻」「22年目の告白ー私が殺人犯ですー」「武曲」「空飛ぶタイヤ」等



「あやせとんすきメンチ」



「先行発売の様子」



「販売に行列ができています様子」

●平成 29 年度

- ・あやせとんすきメンチの取扱い店舗が8店舗に拡大
- ・ロケ地看板市内7箇所に設置
 - ①映画「22年目の告白」(市役所中庭出入口)
 - ②ドラマ「釣りバカ日誌」(議会棟前)
 - ③映画「笑う招き猫」(オーエンス文化会館前)
 - ④「GLAY」ミュージックビデオ(スポーツ公園第2野球場)
 - ⑤「GLAY」ミュージックビデオ(吉岡の事業所)
 - ⑥映画「武曲」(矢崎胃腸外科前)
 - ⑦ドラマ「コウノドリ」(市役所7階エレベーター前)
- ・光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～出店 1日で1,600食完売
- ・あやせ産業まつり出店
- ・ロケ地マップ発行 30,000部
- ・コウノドリ公式Instagramにあやせとんすきメンチが紹介される
- ・東洋経済オンライン「あの綾瀬が「ロケの名所」にのし上がった理由」掲載
- ・講談社 英語教材「週刊おもてなし English」にあやせとんすきメンチが掲載
- ・観光庁による第1回ロケツーリズムアワード地域大賞受賞
- ・ロケ地ツアー(市内ロケ地巡り)開催 (フジテレビ同行取材)
- ・ロケ地ツアーの様子がフジテレビ「新・週刊フジテレビ批評」で紹介される
- ・あやせとんすきメンチ販売個数 40,000食突破

・撮影等実績

問合せ作品数	253 作品
決定作品数	13 作品
撮影日数	25 日

※「ごめん、愛してる」「コウノドリ」「万引き家族」等



「初めて設置されたロケ地看板」



「いままでのロケ地マップ」

●平成 30 年度

- ・あやせとんすきメンチの取扱い店舗が9店舗に拡大
- ・あやせとんすきメンチ販売個数 58,000 食突破
- ・ロケ地看板市内 5 箇所追加設置(H29-30 で 12 基作成)
 - ①映画「空飛ぶタイヤ」(市役所正面玄関)
 - ②映画「かぞくいろ」(矢崎胃腸外科)
 - ③映画「七つの会議」(※期間限定 市役所正面玄関)
 - ④映画「忘れないと誓った僕がいた」(綾瀬高等学校)
 - ⑤ドラマ「ラブリラン」(フォルモント (大上、マンション前))
- ・撮影作品数が 100 作品を突破
- ・光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～出店 1 日で 1,500 食完売
- ・ロケ誘致作品「万引き家族」がカンヌ国際映画祭で最高賞パルムドール受賞
- ・綾瀬市が舞台となったオール綾瀬ロケの短編映画「ルーツ」を制作
- ・NHK「のど自慢」内の綾瀬市紹介 VTR 中で「あやせとんすきメンチ」が取り上げられる
- ・NHK「のど自慢」で綾瀬市に訪れた伍代夏子さんのインスタグラムで「あやせとんすきメンチ」が取り上げられる
- ・NHK「のど自慢」小田切アナウンサーの同番組ブログにて「あやせとんすきメンチ」が取り上げられる
- ・あやせ産業まつり・綾瀬市イルミネーションなど、市の事業にも出店
- ・ロケ地マップ発行 30,000 部
- ・ロケ地ツアー(市内ロケ地巡り)開催
- ・綾瀬市が舞台でオール綾瀬ロケで制作した短編映画「ルーツ」撮影

・撮影等実績

問合せ作品数	253 作品
決定作品数	10 作品
撮影日数	15 日

※「義母と娘のブルース」「七つの会議」「絶対零度～未然犯罪潜入捜査～」「緊急取調室 season3」等



「役者に扮した職員が登場したロケ地ツアー」 「MEGAドン・キホーテ綾瀬店でもあやせとんすきメンチ取扱い開始」

●令和元年度(平成 31 年度)

- ・あやせとんすきメンチ販売個数 73,000 食突破
- ・短編映画「ルーツ」が沖縄国際映画祭で上映



- ・短編映画「ルーツ」を市内で初上映。上映とあわせて出演者などによるトークショーとお笑いライブを一体的に開催。
- ・短編映画「ルーツ」を市の事業などで無料上映開始。
- ・短編映画「ルーツ」のDVDの貸し出しを開始。
- ・FMyokohama「カナフル TV」で「イケメンが集まるまち！？綾瀬市」として取り上げられる
- ・tvk「KANAGAWA Muffin」で「ロケの名所、綾瀬市の魅力。」として取り上げられる
- ・ウェブマガジン「Living Entertainment」で『『なんにもない街』神奈川県綾瀬市が、5年で100作品を超えるロケ誘致に成功した理由。』として取り上げられる
- ・短編映画「ルーツ」を国内の映画祭へ出品し、「札幌国際短編映画祭」「Kisssh-Kisssssh 映画祭」「あわら湯けむり映画祭」「日本芸術センター第11回映像グランプリ」「福井駅前短編映画祭2019」にて入選
- ・第10回ロケーションジャパン大賞 撮影サポート部門特別賞受賞
- ・ロケ地看板市内3箇所追加設置(H29-R1で15基作成)
 - ①ドラマ「探偵が早すぎるスペシャル」Hulu版(光綾公園)
 - ②映画「記憶屋 あなたを忘れない」(ヴィラ城山)
 - ③映画「ルーツ」(城山こみち)
- ・あやせ産業まつり・綾瀬市イルミネーションなど、市の事業にも出店
- ・綾瀬市が舞台の短編映画第2弾「たまには、大きな声で」撮影



・撮影等実績

問合せ作品数	271 作品
決定作品数	17 作品
撮影日数	32 日

※「恋はつづくよ、どこまでも」「シャーロック」「僕はどこから」「悪魔の弁護人」等

●令和2年度

- ・あやせとんすきメンチ販売個数 80,000 食突破
- ・あやせとんすきメンチバーガー販売開始
- ・あやせとんすきメンチの取扱い店舗が 10 店舗に拡大
- ・テレビ東京「昼めし旅」で「あやせとんすきメンチ」が取り上げられる
- ・tvk「あっぱれ KANAGAWA 大行進」で、「あやせとんすきメンチバーガー」と、ブタロケ隊が取り上げられる
- ・短編映画「たまには、大きな声で」YouTube で期間限定公開
(5月27日～6月14日)
- ・短編映画「ルーツ」が映文連アワード 2020 で「パーソナル・コミュニケーション部門優秀賞」を受賞
- ・tvk「なかなか日本！ 高速道路 DRIVE1バン旅」で、「映画のまちで魅力発信！ 綾瀬市」
として取り上げられる
- ・ロケ地看板市内3箇所追加設置(H29-R2 で 18基作成)※17 基設置
 - ① ドラマ「鉄の骨」(綾瀬市役所)
 - ② 映画「たまには、大きな声で」(イタリアンレストラン バフェット)
 - ③ 映画「たまには、大きな声で」(五社神社)
- ・綾瀬市が舞台の短編映画第 3 弾「クラウンの葬式」撮影
- ・ロケ地マップ発行 30,000 部
- ・綾瀬ロケーションサービスが「2020 国のふるさとづくり事例集」に取り上げられる
- ・読売新聞「ロケ誘致で街に愛着」掲載
- ・神奈川新聞「『万引き家族』閑静な住宅街が舞台に」掲載
- ・旅行新聞「ロケ実績を観光資源に」掲載

・撮影等実績(2021年3月末)

問合せ作品数	183 作品
決定作品数	14 作品
撮影日数	18 日

※「鉄の骨」「さくらの親子丼」「不思議なお守り」等



「あやせとんすきメンチバーガー」
Boulangerie et vin KaZe(ブーランジェリー エヴァン カゼ)



今までのロケ地マップ

●令和3年度

- ・令和3年3月31日綾瀬スマートインターチェンジが開通
- ・東名高速道路に新たな横断幕を設置「ロケ地で楽しめるまち 綾瀬市」
- ・ロケ地看板市内3箇所追加設置(H29-R3で21基作成)※20基設置
 - ① ドラマ「病院の治しかた〜スペシャル〜」(綾瀬市役所)
 - ② 映画「クラウンの葬式」(報恩寺)
 - ③ 旅情報番組「路線バスで寄り道の旅」(旬菜みのりファーム)
- ・撮影作品数が150作品を突破
- ・市内小学校でロケの授業を実施
- ・民間事業者主催によるロケ地巡りを含むタクシーツアーの実施
- ・あやせとんすきメンチ販売個数 90,000食突破
- ・「市政」ロケ誘致で引き出す「地域の魅力」掲載
- ・関東財務局「経済調査レポート」(コロナ下におけるロケツーリズムの可能性)掲載
- ・ロケシンポジウム開催(動画のオンライン配信にて開催)

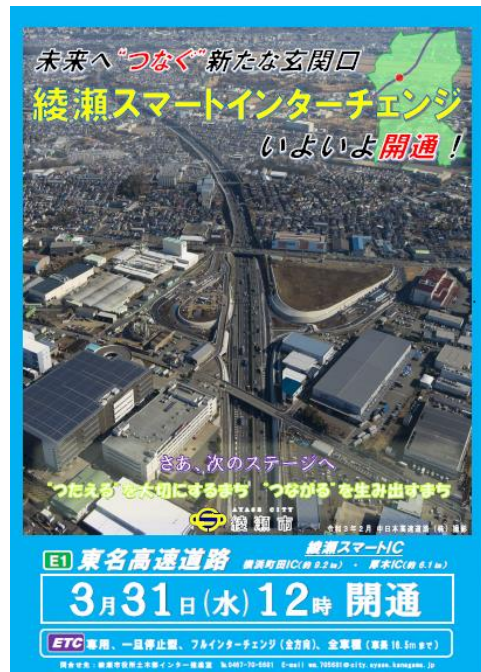
・撮影等実績(2022年3月末)

問合せ作品数	215 作品
決定作品数	15 作品
撮影日数	19 日

※「病院の治しかた〜スペシャル〜」「リコカツ」「ミステリと言う勿れ」等



東名高速道路 横断幕「ロケ地で楽しめるまち 綾瀬市」



●令和4年度(令和4年12月末時点)

- ・あやせとんすきメンチ販売個数 98,000 食突破
- ・綾瀬ロケーションサービスセミナー開催
- ・映画「さかなのこ」タイアップ事業を実施
 - ① 市役所1階ロビーで映画「さかなのこ」パネル展を開催
 - ② 職員・関係者にてオリジナルTシャツの着用
 - ③ 広報あやせ8月15日号掲載(表紙・中面) 等
- ・映画「さかなのこ」パネル展にさかなくん来庁 さかなくん公式 YouTube で紹介される
- ・映画「さかなのこ」パネル展開催の様子がYahoo!ニュースに掲載
- ・ロケ地看板市内1箇所追加設置(H29-R4.9月末で22基作成)※21基設置
 - ① 映画「さかなのこ」(北の台中学校) ※現在は綾瀬市役所に設置
- ・ロケ地マップ発行 20,000部
- ・テアトル新宿など東京・埼玉の劇場(4施設)にロケ地マップを配架
- ・ロケハンツアーを開催
- ・東京新聞 かながわ未来人「何もない綾瀬をPR」掲載
- ・ねんりんピック新聞「市民ボランティアが支えるロケ」掲載

・撮影等実績(2022年12月末)

問合せ作品数	166 作品
決定作品数	3 作品
撮影日数	4 日

※「競争の番人」「罨の戦争」等



綾瀬ロケ地 MAP2022



映画「さかなのこ」パネル展